自然観察ウォーキングツアー「名木といききの道」実施報告

日　時　　令和４年１０月１５日（土）　午前９時から正午まで

参加者　　２１名（申込者　２３名　キャンセル　２名　）

費　用　　無料

主　催　　府中市自然環境調査員会議／府中市

委　員　　石川・上野・小牧・佐川・多田・内藤・野口・三宅・

森田・山田委員（１０名）

事務局　　白木係長、池田

内　容　　自然環境調査員と事務局は８時３０分に大國魂神社大鳥居下に集合。

　　　　　参加者は事前申込み２３名であったが、2名キャンセルがあり、総勢２１名の参加となった。

　　　　　当日受付時に全参加者の検温を実施のうえ、内藤会長が作成したドングリについての、市の名木についての説明資料、ウォーキングルートが分かるマップ、大國魂神社からいただいた神社のパンフレット、アンケートを配布した。

　　　　　９時から大國魂神社大鳥居下にて簡単な挨拶のあと、内藤会長の進行により本日の自然観察ウォーキングツアーの説明を行った。

スタートから大國魂神社系内の解説は内藤会長が行い、以降解散場所である東郷寺までを山田委員が担当し、佐川副会長も名木について解説を行った。その他の委員は適宜解説のフォローを行うとともに、通行中の参加者の安全管理を行った。

　　　　　途中、細かな木の実や植物、樹木に対する質問等があった際には、委員が適宜対応した。

　　　　　今回のツアーでは、主に神社仏閣の名木や樹木を鑑賞しながら、崖線の地形の成り立ちや旧道の由来なども解説に盛り込んでいた。参加者は熱心に解説に耳を傾けており、また道端にみられる春の草花なども楽しんでいる様子であった。

　　　　　正午前に東郷寺山門前に到着し、名木ではないが、多羅葉（タラヨウ）の木鑑賞し、この木の葉は葉書として使用することができ、郵送できるという解説を行った。枝垂桜のところで本日のまとめの話と挨拶を山田委員から行った後、アンケートの記入に移った。また佐川副会長より１１月開催予定のリース作り講習会の案内なども手短に行った。解散後希望者は職員が多磨霊園駅まで案内する予定であったが、特に希望者はいなかった。

アンケート集計結果

　　　　　別紙のとおり

[参考]実地踏査について

日　時　令和４年10月7日（金）午前９時００分から１１時４５分

委　員　上野・小牧・佐川・多田・野口・橋本・山田（7名）

事務局　環境政策課自然保護係　白木係長、池田